

“道路啓開”とは

災害による道路損傷、倒壊物等の瓦礫、放置車両などで塞がれた道路を緊急車両等の通行のため1車線でも通れるように早急に必要最低限の瓦礫処理や段差修正を行い、**救助・救援ルート**を確保すること。



目標

道路啓開が、その後の消火活動や救命・救助活動、緊急物資輸送などを支えるため、**人命救助の「72時間の壁」**を意識して、緊急輸送道路等の道路啓開を完了させる。

72時間の壁・・・人命救助で生存率が大きく変化する時間は3日間(72時間)と言われており、72時間までに迅速な道路啓開ができるかが人命救助に直結することになる。

想定される被害と啓開作業

■ 橋梁段差



出典: NEXCO東日本資料

■ 瓦礫(津波堆積物・災害廃棄物)



出典: 震災伝承館(東北地方整備局HP)

■ 放置車両



出典: 近畿地方整備局資料